

平成31年3月26日

報道関係者各位

別府市
一般社団法人 B-biz LINK
東京急行電鉄株式会社
株式会社 Huber.

**JR別府駅に外国人観光客向けのサービスを強化した観光案内所
Tourists' Hub & Lounge『WANDER COMPASS BEPPU』
をオープンします（報道通知）**

ラグビーワールドカップ2019日本大会に出場する「ニュージーランド」「オーストラリア」「ウェールズ」及び、決勝トーナメント進出チームの公認チームキャンプ地として、大分県別府市が決定しました。別府市、東京急行電鉄株式会社（以下、東急電鉄）、外国人観光客向けのガイドマッチングサービスを提供する株式会社Huber.（以下、Huber.）は、来年2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどに向けて、増加する外国人観光客の満足度向上や、受け入れ環境の充実を図るため、別府市の玄関口である、JR別府駅内に新しく外国人観光客向け案内所 Tourists' Hub & Lounge『WANDER COMPASS BEPPU』（ツーリスト ハブ&ラウンジ ワンダー コンパス ベップ）を4月5日（金）にオープンします。

本施設は、東急電鉄と別府に事業拠点を持つHuber. が共同で、渋谷駅（東京都・渋谷区）と京都タワー（京都府・京都市）にて展開する外国人観光客向けのサービスを強化した観光案内所「WANDER COMPASS」に別府市が着目し、お互いの目指す観光案内所の新しいスタイル、ネットワークづくりに対する目的が一致したため、新しく別府案内所としてオープンします。そうすることで、日本を訪れる外国人観光客にとってのゴールデンルート（東京～大阪～京都）からの「旅のつながり」を意識した、観光案内所間連携・相互送客の実現を目指します。

なお、本施設のスタッフは、別府市で観光案内所の運営を行う（一社）別府インターナショナルプラザと、Huber.が協働して担います。これにより、観光客の疑問に答える従来型の「受動的案内」に加え、個人旅行客の多様なニーズに応えられる旅の相談や、ユニークな提案、そして接客カウンターを出て行う同行ガイドサービスの提供といった「今までにない新しい観光案内」が可能となります。

また、ラウンジスタイルとすることで「観光客とスタッフ」「観光客同士」「観光客と市民」といった「人とのつながり」を創出し、旅の満足度をアップさせます。さらに、温泉に特化した当市のインバウンド向けウェブサイト「ENJOY ONSEN（エンジョイオンセン）」に搭載された「たび診断」機能の活用によって、外国人観光客の顕在的なニーズや特性を定量的に把握し、それをガイド中に得られる観光客の潜在的なニーズなどと突合することで、立体的な分析ができるようになります。その結果、「別府ならではのユニークな体験の造成」など様々な観光施策に活かしていくことが可能となります。

【WANDER COMPASS BEPPU の概要】

1. 場 所：大分県別府市駅前町12番13号 えきマチ1丁目別府 B I S 南館内
2. 面 積：約166㎡（約50坪）
3. 開 業 日：平成31年4月5日（金）
4. 営業時間：午前9時～午後6時（365日営業）
5. 電話番号：0977-75-8716 FAX 番号：0977-75-8726
6. ウェブサイト（URL）：<https://wandercompass.jp/?beppu>
7. 対応言語：日本語、英語、韓国語
8. スタッフ数：常駐2名+ガイド（予定）
9. 取扱内容：情報提供（カウンター、パンフレット、ポスター掲示）、手荷物一時預かりサービス、
（予定） Wi-Fi、ドリンクバー、外貨両替サービス、
チケット販売（定期観光バス、ベップサイトシーングッズ、
HARAPEKO ミールクーポン）、レンタサイクル、ガイドサービス、
アクティビティコンテンツ販売、充電サービス

10. 位置図：

(<https://wandercompass.jp/?beppu>)

